

次ク?! TOPICS最前線

いま話題の“ちょっと先”に注目!目まぐるしく変わるトレンドの波。その最前線には、暮らしを彩るモノから、仕事を変えるアイテム、思わず誰かに教えたいくなる話題の逸品まで、多種多様な「次ク?!」が顔をそろえます。本企画では、そんな気になるTOPICSをいち早くキャッチアップ。トレンドの先読みは、ここから始まる――。



Aperolは、咀嚼の回数やペースを計測し、履歴として可視化!
あなたの「食べ方」にしっかり寄り添うコーチだ



耳で、食べ方を
測る新習慣

アイスマートイヤホンAperol

広島大学との産学連携による共同研究



誕生秘話

耳からバイタルデータを検出するという構想から研究、開発、デザインに要した期間は約5年。世の中に無い初めての製品を、いかにして世の中にデビューさせるかというストーリー戦略を構築し、ようやく完成したのが今回のAIスマートイヤホン「Aperol」だ。

- ①AIセンサーによるバイタルデータ検出技術は特許を取得
- ②AI通話ノイズキャンセルと快適な装着性は、空港等の現場でも採用されている業務用インカムの技術を導入
- ③日々の食事をしっかりと楽しみながら自分の「食べ方」を正確に計測・記録できる
- ④スマホに登場する黒猫アペロが、あなたに寄り添って応援してくれる

イアフレド株式会社

大阪府大阪市中央区
南本町2-3-12 EDGE 本町3F
info@earfredo.co.jp

AIスマートイヤホンAperol

WEBでチェック!



「食事には気をつけていた。でも、食べ方までは気にしていなかった!」そんな気づきが、健康の概念を変えるかもしれない。近年、健康や美容を保つために「よく噛む」ことが改めて注目されている。だが、実際に自分がどれくらい咀嚼できているか客観的に知る術はなかった中で、注目を集めている商品がある。

イアフレド株式会社のAIスマートイヤホン『Aperol(アペロ)』は、耳に装着するだけで、AIセンサーが咀嚼回数やテンポ、強さを自動で記録・解析してくれるという優れたもの。これまでのウェアラブルデバイスでは感知ができなかった「咀嚼」をデータとして取得可能になったのだ。

ではなぜ「咀嚼」はいいと言われているのか。食べ物をよく噛むことは、満腹中枢を刺激し、少量の食事でも満足感を得ることができるようになる。「よく噛む」というシンプルな行動が、食べ過ぎ防止やダイエットなど、多方面に好影響を及ぼしてくれる。

同製品は、広島大学との産学連携による共同研究から誕生。開発されたAIセンサー技術は特許取得済みで、耳内温度の検出機能まで備えた多機能デバイスとしても注目を集める。高性能ノイズキャンセル機能も搭載しており、まさに「聴くついで」に健康が手に入る、新しいヘルスケアのかたちだ。私たちの日常に寄り添う革新的なガジェット。現在、Makeにて9月29日まで先行販売中。詳しくはWEBをチェック!